

今後の主な対話項目【水資源編】 進捗状況

【R7.6.20時点】

今後の主な対話項目28項目の水資源関連6項目は対話完了

区 分	主な対話項目	進捗状況	
		前回まで	今回
1 静岡県内の山梨工区工事 中の県外流出 量の全量戻し	(1) 田代ダム取水抑制案 ・実際の運用サイクルやオペレーションの詳細(県外流出量の測定方法を含む) ・冬期に発電所を停止する場合の対応(東京電力RPとの協議結果)	○	○
2 リスク管理	(1) リスク管理 ・リスク管理の手法(リスクマトリクス、リスクマップを使用) ・予測の不確実性を低減するため、調査結果(ボーリングや湧水の化学分析結果等)を踏まえたリスク評価の検証と見直し	○	○
	(2) 田代ダム取水抑制案について ・取水抑制できない状態が継続する場合の対応 ・突発湧水など不測の事態への対応(連絡・協議体制など) ・取水抑制するための水量が不足する不確実性への対応(渇水期を避けた施工の検討)	△	○
	(3) トンネル湧水をポンプアップし、導水路トンネルから大井川に戻す方策について、突発湧水等のリスクへの対応	○	○
	(4) 山梨県内の高速長尺先進ボーリング、先進坑、本坑の掘削により健全な水循環への影響が懸念されることへの対応について、科学的な説明と本県等との合意(高速長尺先進ボーリングが、県境から山梨県側へ約300mの地点に達する前)	○	○
	(1) 2(1)を踏まえた、具体的なモニタリング計画(モニタリング項目、実施箇所、実施頻度、監視体制、公表時期、理解しやすいデータ公表の手法等)	△	○
3 モニタリング			

進捗欄:○は対話完了、△は対話中